

静岡県放射線技師西部地区会広報誌 Vol.62 2011.10

SEIBU TIPS

浜松市中区中央1-1-1 TEL (053) 453-1111 代表 窪野 久行

施設紹介

浜松市発達医療総合福祉センター



はじめに

当センターは、平成4年に浜松市が保健・医療・福祉の連携を目指し、その中核施設として開設しました。「発達医療総合福祉センター」という名称は、小児期から成人に至る人の発達を治療のみではなく予防、保健・リハビリテーションの分野を含めた医療によって見守ることにより、多様化する疾患に幅広く対応し、その早期発見・早期療育を目指すという意味で名づけられました。

福祉施設とともに医療施設の充実を図り、小児神経科を中心に児童精神科・整形外科・耳鼻咽喉科・眼科を開設しております。また、臨床心理士・言語聴覚士・理学療法士・作業療法士など、各専門職種による評価にもとづき、個別指導、支援、相談をおこなっています。

施設沿革

平成 4年 7月	浜松市発達医療総合福祉センターの事業開始
平成 6年 8月	温水プールと体育館完成、8月より使用開始
平成15年 4月	相談の窓口として、「総合相談室」を設置
平成16年10月	平成17年度からの施設棟の統合再編（経営健全化計画による）に向け、増築工事を開始する。
平成20年 4月	浜松市発達相談支援センター”ルピオ”を開設
平成23年 9月	浜松市鴨江（旧浜松市夜間救急室）に「子どものこころの診療所」を開設 「療育センター附属診療所」から「友愛のさと診療所」へ名称を変更

当センター概要

【友愛のさと診療所】

〒434-0023 浜松市浜北区高園775-1

TEL053-586-8800

常勤医師3名 非常勤医師8名 薬剤師1名 診療放射線技師1名（子どものこころの診療所事務兼務） 看護師2名 臨床検査技師1名 臨床心理士10名
言語聴覚士3名 理学療法士3名 作業療法士2名

《放射線検査装置》

一般撮影装置

日立 DR-155HM

Fuji FCR PICO system

【子どものこころの診療所】

〒浜松市中区鴨江二丁目 11-1

TEL 053-452-8080

常勤医師 1 名 非常勤医師 3 名 事務員 1 名（友愛のさと診療所診療放射線技師
兼務） 精神保健福祉士 1 名 保健師 1 名 臨床心理士 3 名 看護師 1 名
保育士 1 名 言語聴覚士 3 名

関連施設

【浜松市発達支援センタールピロ】

おわりに

当センターでは、平成23年10月より来年度にかけて、診療体制が大きく変わります。「友愛のさと診療所」では、今以上小児神経科を充実させ、リハビリとの連携を強化していきます。また、新規開設する「子どものこころの診療所」では、子どものこころの成長をサポートし、児童精神科医による診察のもと、臨床心理士のカウンセリングにより、子どもの症状改善を図り、また、学校との連携や家庭内の問題などもソーシャルワーカー（精神保健福祉士、保健師）が支援していきます。

平成23年度 第1回西部地区会勉強会

第1回 放射線セミナー

「救急撮影技術 ～外傷を中心に～」

大阪府立泉州救命救急センター
西池 成章 先生

「非イオン性等浸透圧造影剤「ビジパーク」について」

第一三共株式会社 東海支店 エリア統括第二部 造影剤・肝臓領域担当
佐々木 達 先生

非イオン性等浸透圧造影剤ビジパークはダイマー型構造を有するヨード造影剤であり、本邦では2000年に発売された最も新しい第三世代の造影剤に位置づけられる。ビジパークは1分子中に6つのヨードを持つ構造をしており、1分子中に3つのヨードを持つオムニパーク（イオヘキソール）の約半分の浸透圧を示し、対ヒト血漿比はほぼ1となっている。それにより血管内投与を行なっても組織や血球などから水を引くことが無く、血管痛や熱感などの副作用の発現が少ない（対オムニパーク比）。

一方で非イオン性ダイマー型造影剤は遅発性副作用の発現が懸念されたことから本邦ではCTや心血管造影に対して適応が認められていないが、海外ではそれらの領域にも適応が認められ幅広く普及している。ビジパークでの遅発性副作用は比較的軽微なものが多く、投与後48時間の経過観察を行なうことで十分安全に使用することが可能である。

欧州で行なわれたビジパークの代表的なデータ「ネフィリックスタディー」では、糖尿病を合併しているハイリスクの患者に対して冠動脈・大腿動脈造影を施行し、造影剤腎症の発現をみている。その結果ビジパークはオムニパークと比較して腎機能障害を伴うハイリスク糖尿病患者に投与した際に造影剤腎症の発症頻度が3%と低いことが証明された。

また、造影剤間の造影剤腎症発症リスクを比較した臨床試験の結果をプロットしてみると、造影剤腎症の発現は造影剤の粘稠度では無く造影剤の浸透圧に比例して増加していることが示唆された。

以上のことから浸透圧比が 1 であるビジパークは既存の比イオン性モノマー型造影剤（オムニパークなど）と比べて熱感や疼痛の副作用はもちろん、造影剤腎症の発現も低いものと考えられる。

ビジパークは非イオン性造影剤として唯一内視鏡的逆行性膵胆管造影法（ERCP）の適応を有している。財団法人日本医療機能評価機構ホームページではERCP後の合併症の頻度は、報告年や合併症の定義により異なるが 0.8%~12.1%であり、ERCP後の全体的な死亡率は 0.5~1.5%と報告されている。最も多い合併症は急性膵炎であるが、その大半は軽症から中等症と言われている。ERCP後の急性膵炎の発症機序は明確ではないが、造影剤による浸透圧毒性やイオン毒性など物理的、化学的作用が及ぼす影響に起因していることが考えられる。海外データでも ERCP による急性膵炎の発症頻度をみた報告（Chong J et al. : Dig Endosc 1993 5:206-212）によると、非イオン性低浸透圧の造影剤で急性膵炎の頻度が低い傾向にあるとの報告がある。

第1回 胃がん検診講習会

「高濃度硫酸バリウム製剤について」

伏見製薬株式会社 営業企画課
竹内 修平 先生

- 今回、西池先生と竹内先生が講演されたスライドが PDF ファイルとして 西部 TIPS No62 CD 内に収録してあります。ご参照下さい。

レクリエーション

8月7日（日）竜ヶ岩洞フィッシュパークにて地区会恒例の鮎のつかみ取りが、開催されました。参加人数82名（大人57名小人25名）、天候は晴天と汗ばむ暑さの中、楽しい一日を過ごせました。

鮎を素手で捕まえたり、バーベキューをしたり、子供たちにとって良い夏休みの思い出になったのではないのでしょうか。



企画から準備まで、レクリエーション委員長はじめスタッフの皆様
どうもお疲れ様でした！



会計からのお知らせ

今年度、会費納入を下記のようにお願いします。

《平成 23 年度、西部地区会費の徴収方法》

1) 勉強会、レクリエーション開催時等に納入

2) 振込みにて納入

下記の口座へ払込み下さい。(ゆうちょ銀行)

料金払込人負担(青色)用紙にご記入をお願いします。

会員名簿作成のため、用紙の通信欄に施設名・会員名を必ずご記入下さい。

受領証は、払込みの証拠となりますので大切に保管して下さい。

口座記号番号 00830-5-151506

口座名称(加入者名) 窪野 久行(クボノ ヒサユキ)

◎ ゆうちょ銀行以外の他行等から払込みされる場合は、下記内容をご指定下さい。

店名(店番) 〇八九(ゼンキョウ)店(089)

預金種目 当座

口座番号 0151506

*口座記号番号、加入者名、金額のお間違えないようにお願いします。

*手数料は、料金払込人負担となりますので、御了承下さい。

何か不明な点がありましたら下記までお問い合わせください。

JA 静岡厚生連 遠州病院

放射線科 大場明日香

電話 053-453-1111 (内線 1070)

平成23年度 第2回西部地区勉強会開催のご案内

記

日時 平成23年11月5日(土) 14:00 ~ 16:30
場所 サーラシティ浜松 2階 「萩」
浜松市中区砂山町 155-1 TEL 053-455-0051

第1回 地区勉強会

講演 『 Gd造影剤の安全性 』

14:00 ~ 14:15

バイエル薬品(株) 診断薬事業部 学術情報
樽見 忠亜 先生

第2回 放射線セミナー

講演 『 肩関節の機能解剖と疾患別至適撮影法 』

14:15 ~ 15:15

医療法人 とうかい整形外科 かわげ
難波 一能 先生

第2回 胃がん検診講習会

講演 『 胃がんX線診断の求め方 』

15:30 ~ 16:30

太陽会 安房地域医療センター 消化管診断科
部長 馬場 保昌 先生

共催 静岡県放射線技師西部地区会
(社) 静岡県放射線技師会
バイエル薬品(株)

平成23年度 静岡県放射線技師西部地区会 秋のレクリエーション 「ボウリング大会」のご案内

1. 日時 平成23年11月11日(金)
①受付開始 18:00～ ②食事 ③ゲーム開始 19:00～ ④表彰式
2. 会場 「浜松毎日ボウル」 〒431-3122 浜松市東区有玉南町 1867
Tel:053-472-8201
3. 参加資格 西部地区会会員
4. 会費 500円(食事代・ゲーム代・貸靴代込み)
5. 競技方法 ・ゲーム数は1人2ゲーム。団体戦および個人戦となります。
・団体戦は(合計点数/チーム人数)で順位を決定します。
・個人戦は(合計点数)で順位を決定します。
・女性のハンディキャップは1ゲーム+30点です。
6. 申込方法 施設名・会員氏名(漢字/カナ)・性別を記入のうえ、下記申込先までお申込みください。FAXやメールでの申込みも受付けております。
7. 申込先 浜松医療センター 診療放射線技術科 杉森雅志
TEL:053-451-2719 / FAX:053-452-9217 /
Mail:m.sugimori@hmedc.or.jp
8. 申込締切日 平成23年10月31日(月)
9. その他 ・参加人数の過不足を調整しチーム編成を行いますので、お一人様でもご参加いただけます。
・参加申込み後、キャンセルや変更等ある場合は至急ご連絡下さい。

※ご質問等ございましたら、各レクリエーション委員までお気軽にお問い合わせください。

会員の動向



施設移動

氏名	異動前	異動後



退会

氏名	施設名



新規入会

氏名	施設名
宮本 尚賢	聖隷予防検診センター
松本 龍典	聖隷予防検診センター
高松 達朗	浜松医科大学附属病院



結婚おめでとうございます。

氏名	施設名
鈴木 康章	掛川市立総合病院

平成23年10月現在

行事予定

開催日	内容
11月5日	第2回地区会勉強会
11月11日	ボーリング大会
3月	第3回勉強会

その他、行事予定が確定次第、随時お知らせ致します。

お知らせ

西部地区会では、今年度社会活動としまして、一般の方々を対象とした「ふれあい広場」を開催します。

- 日時： 平成 24 年 1 月 22 日 日曜日
9 時 30 分～12 時 12 時～15 時
- 場所： 浜松産業展示会館
- 内容： ・診療放射線技師の啓蒙活動
・無料骨密度測定
・放射線被曝に関する相談 等々を予定

つきましては西部地区会会員の皆様に若干名のボランティアを募集します。
ご希望される方は 10 月 31 日までに、

西部地区会庶務 遠州病院放射線科 川合宏明

seibuchikukai22_23@yahoo.co.jp

までご連絡下さい。
尚募集人数に制限があります。ご了承下さい。

編集委員

永田素広 八重櫻拓
大庭孝志 増田光浩
鈴木康治 望月卓馬
平出麻紀 矢後裕士
大石哲也